

クレーン設計者等を対象とした

耐震設計と逸走防止装置に関する技術セミナー

開催のご案内

主催 (社)日本クレーン協会 東海支部
クレーン製造整備部会

平成元年に「クレーン耐震設計指針」が日本クレーン協会規格として制定されましたが、その後の“兵庫県南部地震”等におけるクレーンの損傷事例やクレーン設計技術の進展を受け、平成20年に改正がなされたところであります。

この規格は、現行のクレーン構造規格が抱える耐震上の問題点を念頭に置き、クレーンの地震時における強度計算について定めたものであり、移動式クレーンを除く全てのクレーンに適用されます。

クレーンの設計を行う上で、この規格により耐震性能を確保することは、今後起こると考えられている“東海地震”に対応するためにも必要になってくるものといえます。

また、平成21年には「逸走防止装置の設計指針」と「逸走防止装置の使用に関する指針」がそれぞれ日本クレーン協会規格として制定されたところであります。

「逸走防止装置の設計指針」は、法令及びJISに規定された逸走防止装置に関する部分を整理し、双方の相互関係を補足説明して利便性の向上を図るとともに、逸走防止装置の設計上の指針を定めたものであります。

また、「逸走防止装置の使用に関する指針」は走行クレーンの所有者・使用者が風によるクレーンの逸走を防止するために逸走防止装置の使用上の要領を定めたものであります。

今回、クレーン設計者等を対象に「耐震設計」と「逸走防止装置」に関する指針制定の背景と内容についての技術セミナーを下記の要領で開催いたします。

クレーン設計等に携わる技術者には、この機会に是非とも参加していただき、災害防止に資せられますようお願いの方々ご案内いたします。

記

1. 日 時：平成22年10月5日(火)13時00分～16時30分

2. 会 場：東照ビル1階 大会議室(定員40名)

名古屋市中区丸の内2-2-15 052-231-4633

3. 内 容

『逸走防止装置の設計と使用』について(13:00～14:00)

『クレーン耐震設計指針』について(14:10～16:10)

講 師 (社)日本クレーン協会 技術普及部

上席調査役 河田 政 憲 氏

4. 参加費：6,600円、但し東海支部会員は 5,300円

(参加費は資料代に充当します。『逸走防止装置の使用に関する指針 1,800円』

『逸走防止装置の設計指針 2,200円』『クレーン耐震設計指針 2,600円』を使用)

5. 申込方法：下記申込書に所定事項記入の上参加費を添えて(社)日本クレーン協会東海支部(名古屋市中区丸の内2-2-15 052-231-4633)までお申し込み下さい。

会費振込先：(社)日本クレーン協会 東海支部

三菱東京UFJ銀行大津町支店 普通 3927386

「クレーン設計者等技術セミナー」申込書

参加費 名分 合計 円を添えて申し込みます。

事業場名		所在地	
参加者氏名		参加者氏名	
連絡担当者氏名		電話番号	

(振込月日： 月 日) (社)日本クレーン協会 東海支部 行

講師に質問等ありましたら申込の際にご連絡下さい(FAX 052-231-3219)